



第 8 期 報 告 書

平成22年4月1日▶平成23年3月31日

サクサ ホールディングス株式会社

証券コード 6675

平成23年6月29日

株主各位

東京都港区白金一丁目17番3号NBFプラチナタワー
サクサ ホールディングス株式会社
代表取締役社長 越川 雅生

第8回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、本日開催の当社第8回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申しあげます。

敬具

記

報告事項 1. 第8期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

第4号議案 役員賞与支給の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

2. 第8期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)計算書類報告の件

平成23年6月29日現在における取締役および監査役の新陣容は、次のとおりとなりました。

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

剰余金の配当の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

(期末配当は、1株につき3円とさせていただきます。)

第2号議案

取締役3名選任の件

本件は、原案どおり鈴木謙、^{すずき けん}島山俊也^{しまやま としや}および吉村直樹^{よしむら なおき}の3氏が再任され、それぞれ就任いたしました。

なお、島山俊也および吉村直樹の両氏は、社外取締役であります。

第3号議案

補欠監査役2名選任の件

本件は、原案どおり杉山正樹^{すぎやま まさき}および清水建成^{しみず たけなり}の両氏が選任されました。

なお、杉山正樹氏は社外監査役猪鼻正彦氏の、また、清水建成氏は社外監査役河野敬氏の、それぞれ補欠監査役であります。

代表取締役社長

越川 雅生

常務取締役

松尾 直樹

常務取締役

鈴木 讓

常務取締役

大内 正樹

取締役

村田 直光

取締役

木村 廣志

取締役

島田 知行

取締役

竹松 睦男

取締役(社外取締役)

島山 俊也

取締役(社外取締役)

吉村 直樹

常勤監査役

福島 正之

監査役

島田 俊治

監査役(社外監査役)

河野 敬

監査役(社外監査役)

猪鼻 正彦

今後とも一層のご支援ご厚情を賜りますようお願い申しあげます。

以上



代表取締役社長 越川 雅生

株主の皆様には、平素より「サクサグループ」に対しまして、格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、ここに当社第8期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)における事業の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度のわが国の経済においては、アジア向けを中心とした輸出の回復などにより企業収益は改善傾向にありましたが、為替と株式市場の変動など経済の失速感に加え、平成23年3月に発生した東日本大震災による影響から、先行きはさらに不透明感が増してまいりました。

当企業グループの主力市場である情報通信ネットワーク関連市場においては、光ネットワークをはじめとしたブロードバンド化の進展に伴い、多様化、高度化したネットワークを活用した様々な事業が生まれるなど大きな変化が続いております。

当企業グループにおいては、市場環境の変化を念頭におき、「業績の早期回復」と「成長軌道への回帰」を目指し、「経営基盤の強化」と「事業の拡大」に継続して取り組んでまいりました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するため、グループ内機能の再編や要員の最適化などの経営改善施策に継続して取り組み、総原価の低減と付加価値の増大に取組むとともに財務体質の改善を図ってまいりました。

「事業の拡大」につきましては、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利を実現するために、音声、データ、映像を融合させた商品を開発するとともに、マーケットインによりお客様が必要とするソリューションの提供を目指してまいりました。その一環として、ネットワークソリューション分野では、高まる情報セキュリティのニーズに対応し、新たにネットワークセキュリティ装置を提供いたしました。セキュリティソリューション分野では、画像解析技術を付加した各種センサや高セキュリティな個人認証端末に加え、地域共通診察券発行システムの提供を開始いたしました。新たな取組みとしては、鉄道事業者向けに、駅を利用するお客様からの問い合わせに対応するためのIPテレビインターホンシステムを提供するとともに、他用途への展開も開始いたしました。また、「Suica付学生証(社員証)」と「PASMO付学生証(社員証)」の販売とこれに対応するシステムの提供を行い、キャンパスソリューションおよびオフィスソリューション分野の拡大を積極的に推進してまいりました。

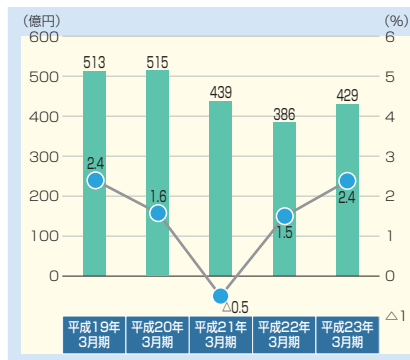
なお、東日本大震災による当連結会計年度の影響につきましては、人的、物的な大きな被害はなく、停電等による軽微な影響にとどまりました。

当連結会計年度の売上高は、新たなソリューションの提供により事業の拡大の成果が出始めたことから428億9千6百万円(前期比 11.0%増)と増加いたしました。利益面では、総原価の低減などにより経常利益は10億3千万円(前期比 74.2%増)と増加し、時価の下落による投資有価証券評価損の発生はありましたが、当期純利益は2億8千9百万円(前期比 109.1%増)となりました。

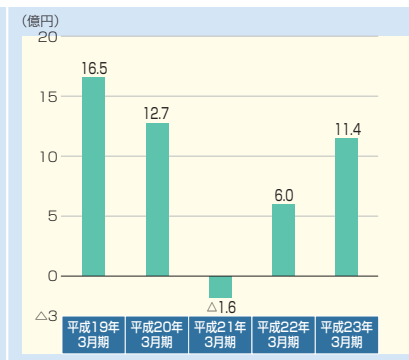
今後とも株主の皆様のご期待にお応えするため、なお一層の努力を重ねてまいる所存でございますので、引き続きご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト・トピックス

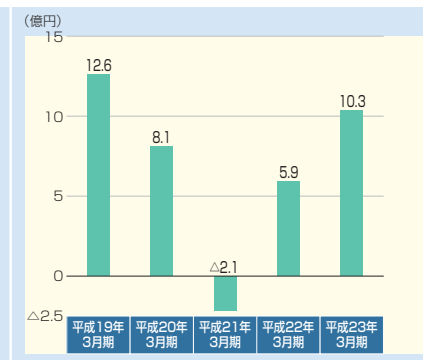
売上高(左目盛) ●売上高経常利益率(右目盛)



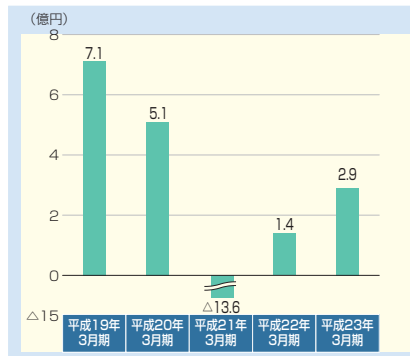
営業利益



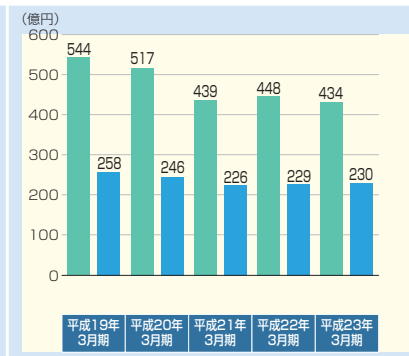
経常利益



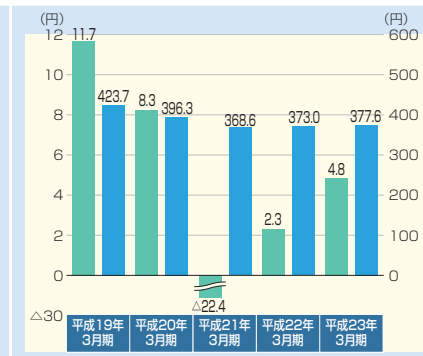
当期純利益



総資産 純資産



1株当たり当期純利益(左目盛) 1株当たり純資産(右目盛)



※ グラフの数値については、表示単位未満を四捨五入しております。

新しいコーポレートメッセージの導入

つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、
 安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。
 つなげる技術を、さらにつなげていくこと。
 それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。

サクサが目指している姿を言葉として表し、新しくコーポレートメッセージを作成しました。サクサは、長年、通信の分野で、電話機をはじめ多くのコミュニケーション機器を提供してまいりました。通信からさらに進化したサクサの技術を「つなげる技術」と表し、さらにその先の未来へとつなげることでお客様の安心、安全、快適、便利を実現し、お客様の明日を担う商品、ソリューションを継続的にご提供させていただく、このような姿勢を表現しています。

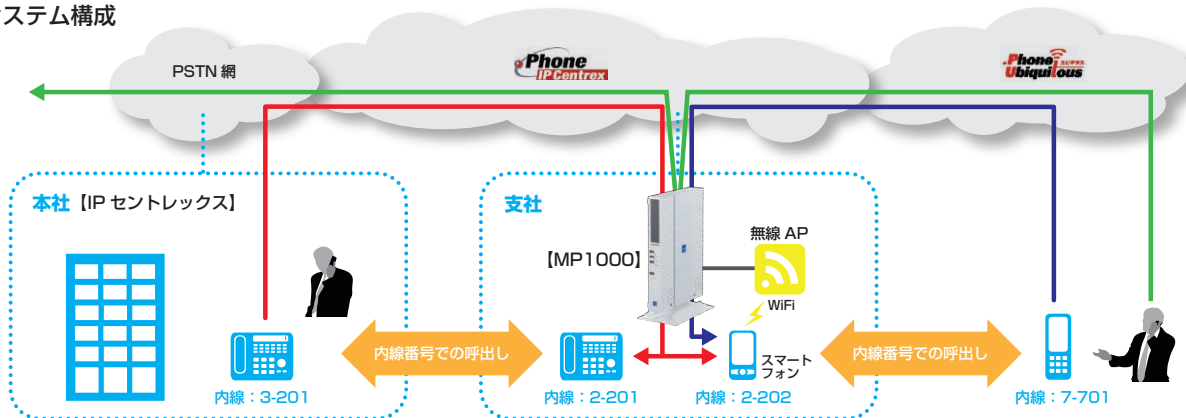
モバイル連携機能を充実させた中小規模事業所向けフルIPシステム「Agrea MP1000」を新発売！

サクサ株式会社は、固定電話、携帯電話、IP電話など複数のサービスに対応した中小規模事業所向けフルIPシステム「Agrea MP1000」を開発し、平成23年4月から発売いたしました。

近年、固定電話、携帯電話、IP電話などインフラサービスが多様化してきており、事業所においては、固定電話回線用のキーテレホンシステム、IP電話回線用のゲートウェイ等インフラサービスに対応した機器を用意する必要がありました。

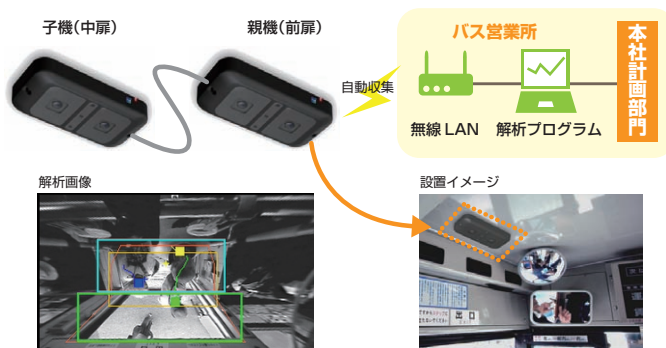
今回、発売する「Agrea MP1000」は、中小規模事業所のビジネスシーンにおける固定電話、携帯電話、IP電話サービスを一元管理し、フルIPシステムの構築を簡単に行うことができます。特に、NTTコミュニケーションズ株式会社の「.Phone IP Centrex」や「.Phone ユビキタス」等へ加入することにより、キーテレホンシステムと携帯端末が一体感のあるシステムとしてご利用できます。

■ システム構成



立体映像解析技術で交通関連市場へ製品展開 ～高精度人数カウンタ「バス乗降カウンタ」～

サクサ株式会社は、立体映像解析による人数カウンタ「バス乗降カウンタ」を開発し、平成22年11月から受注を開始いたしました。「バス乗降カウンタ」は、ステレオカメラによる立体映像解析技術を人数カウンタとして実用化することで、混雑時でも正確な乗降客数をカウントすることができます。サクサグループでは、この他にもステレオカメラの立体映像解析技術を用いた製品を開発中で、道路での停止車両や歩行者の監視装置などの検証試験を進めており、引き続き交通関連市場へ安心、安全、快適、便利を実現するシステムを提供してまいります。



連結財務諸表(要約)

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 (平成22年3月期)	当期末 (平成23年3月期)
(資産の部)		
流動資産	25,439	24,149
固定資産	19,324	19,218
有形固定資産	11,764	11,585
無形固定資産	4,402	3,790
投資その他の資産	3,156	3,842
繰延資産	49	28
資産合計	44,813	43,397
(負債の部)		
流動負債	11,663	11,860
固定負債	10,292	8,543
負債合計	21,956	20,403
(純資産の部)		
株主資本	22,827	23,088
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,331
利益剰余金	6,749	7,038
自己株式	△1,089	△1,117
その他の包括利益累計額	△175	△235
少数株主持分	204	139
純資産合計	22,857	22,993
負債純資産合計	44,813	43,397

●連結損益計算書および連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (平成22年3月期)	当期 (平成23年3月期)
売上高	38,638	42,896
売上原価	26,892	30,695
売上総利益	11,746	12,201
販売費及び一般管理費	11,142	11,061
営業利益	603	1,140
営業外収益	477	498
営業外費用	489	607
経常利益	591	1,030
特別利益	93	115
特別損失	447	787
税金等調整前当期純利益	237	358
税金費用	89	68
少数株主損益調整前当期純利益	—	290
少数株主利益	9	0
当期純利益	138	289
その他包括利益	—	△59
包括利益	—	230

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 (平成22年3月期)	当期 (平成23年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,100	2,286
投資活動によるキャッシュ・フロー	△904	△2,202
財務活動によるキャッシュ・フロー	310	△1,364
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△2
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	3,509	△1,282
現金及び現金同等物の期首残高	5,116	8,626
現金及び現金同等物の期末残高	8,626	7,342

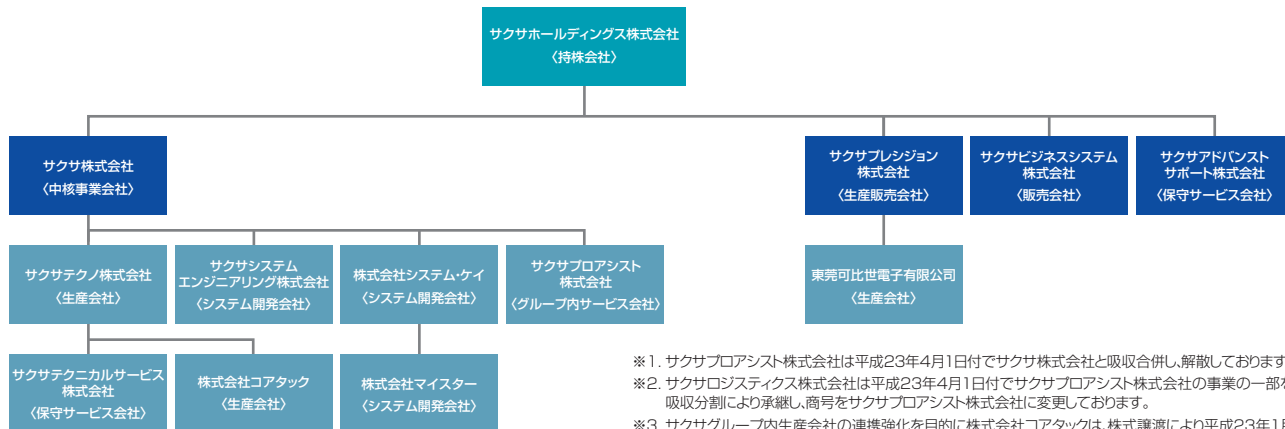
●連結株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
平成22年3月31日残高	10,836	6,331	6,749	△1,089	22,827	△182	7	△175	204	22,857
連結会計年度中の変動額										
当期純利益			289		289					289
自己株式の取得				△28	△28					△28
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△59		△59	△65	△125
連結会計年度中の変動額合計	—	—	289	△28	261	△59	—	△59	△65	136
平成23年3月31日残高	10,836	6,331	7,038	△1,117	23,088	△242	7	△235	139	22,993

※P5に記載の数値については百万円未満を切り捨てております。

■サクサグループ(13社)



- ※1. サクサプロアシスト株式会社は平成23年4月1日付でサクサ株式会社と吸収合併し、解散しております。
- ※2. サクサロジスティクス株式会社は平成23年4月1日付でサクサプロアシスト株式会社の事業の一部を吸収分割により承継し、商号をサクサプロアシスト株式会社に変更しております。
- ※3. サクサグループ内生産会社の連携強化を目的に株式会社コアタックは、株式譲渡により平成23年1月31日付でサクサテクノ株式会社の子会社となりました。

■サクサホールディングス株式会社

設立年月日 平成16年2月2日
 資本金 10,836,678,400円
 従業員数 1,377名(連結)
 17名(単独)
 本社 東京都港区白金一丁目17番3号NBFプラチナタワー
 事業内容 情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売を主として行う子会社の経営管理等

●取締役および監査役(平成23年6月29日現在)

代表取締役社長	越川雅生	取締役	竹松睦男
常務取締役	松尾直樹	取締役	畠山俊也
常務取締役	鈴木 譲	取締役	吉村直樹
常務取締役	大内正樹	常勤監査役	福島正之
取締役	村田直光	監査役	島田俊治
取締役	木村廣志	監査役	河野 敬
取締役	島田知行	監査役	猪鼻正彦

- ※1. 畠山俊也および吉村直樹の両氏は、社外取締役であります。
- ※2. 河野敬および猪鼻正彦の両氏は、社外監査役であります。

■サクサ株式会社

設立年月日 平成16年4月1日
 資本金 10,700,000,000円
 従業員数 602名
 事業内容 情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供

●取締役および監査役(平成23年6月23日現在)

代表取締役社長	越川雅生	取締役	島田知行
取締役	松尾直樹	取締役	竹松睦男
取締役	鈴木 譲	取締役	皆川忠志
取締役	大内正樹	常勤監査役	島田俊治
取締役	村田直光	監査役	福島正之
取締役	木村廣志	監査役	河野 敬

※河野敬氏は、社外監査役であります。

●執行役員(平成23年4月1日現在)

社長執行役員	越川雅生	執行役員	羽島勝彦
常務執行役員	松尾直樹	執行役員	伊藤訓明
常務執行役員	鈴木 譲	執行役員	石田 潤
常務執行役員	村田直光	執行役員	井上洋一
常務執行役員	木村廣志	執行役員	曾我部敦
常務執行役員	島田知行	執行役員	風間俊克
常務執行役員	竹松睦男	執行役員	佐々木茂
常務執行役員	皆川忠志	執行役員	矢島浩孝
常務執行役員	大坂 真		
常務執行役員	中村耕児		

株式の状況

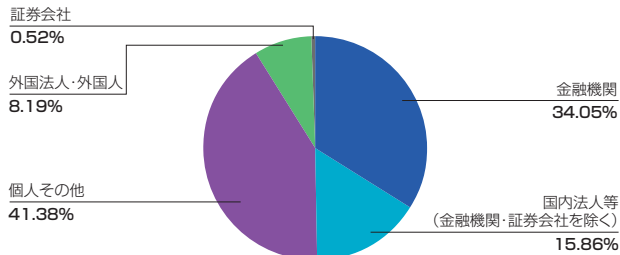
- 発行可能株式総数…………… 240,000,000株
- 発行済株式の総数…………… 62,449,621株
- 株主数…………… 7,599名

大株主

株主名	持株数	持株比率
沖電気工業株式会社	6,060千株	10.0%
日本電気株式会社	6,060千株	10.0%
株式会社みずほ銀行	2,339千株	3.8%
株式会社三井住友銀行	1,767千株	2.9%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,399千株	2.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,364千株	2.2%
シービーエヌワイ デイエフエイ インターナショナル キャップ パリュウ ポートフォリオ	1,140千株	1.8%
株式会社三菱東京UFJ銀行	959千株	1.5%
みずほ信託銀行株式会社	900千株	1.4%
三井住友海上火災保険株式会社	773千株	1.2%

- ※ 1. 当社は自己株式を1,922,015株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
- ※ 2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。
- ※ 3. 沖電気工業株式会社の持株数には、沖電気工業株式会社が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式6,059,800株を含んでおります。(株主名簿上の名義は、「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 沖電気工業口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」であります。)
- ※ 4. 株式会社みずほ銀行の持株数には、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式1,778,000株を含んでおります。(株主名簿上の名義は、「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」であります。)

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当の基準日	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他、必要があるときは、あらかじめ公告して定める日とします。
公告掲載URL	http://www.saxa.co.jp/ ※当社の公告の方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先)	(フリーダイヤル)0120-288-324
(専用ホームページ)	http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/
特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

株式に関する各種お手続き、お届出およびご照会について

株式に関するお手続き(単元未満株式の買取請求、届出住所・姓名等の変更等)のご照会およびお届出につきましては、証券会社での口座開設の有無に応じて、次のいずれかの窓口にご連絡ください。

【証券会社で口座を開設されている株主様】

……当該証券会社にご連絡ください。

【証券会社で口座を開設されていない株主様】

……みずほ信託銀行株式会社にご連絡ください。